

インドネシアにおける日本語教育

インドネシアにおける日本語の学習者数は世界第2位です。しかしながら日本語教育を受けた若者や日本学科を卒業した人の中で、インドネシアにある日本企業に就職する人はそれほど多くありません。当然、彼らの日本語能力の問題もあると思いますが、大学卒業後、「日本文化をもっと深く知りたい」、「日本で就職したい」ということを理由に、日本での就業を目指す学生が多いことが現地日系企業での就職者数が少ない理由の1つようです。

具体的には、まず日本国内にある日本語学校へ通い、修了後に専門学校（観光学科、経済学科、デザイナー学科など）に通うケースが多いようです。これは、日本にある日本語学校や専門学校を経営している方々にとってはビジネスチャンスと言えるかもしれません。

ある調査によると、20年前に比べ、年々、インドネシアの若者の日本語・日本文化に対する興味は高まっているようです。日本に関する興味・関心を調査した結果によると、2009年に世界第3位であったインドネシアは2012年の調査では第2位を記録したそうです。その理由はやはり日本の漫画、歌、ドラマ等のサブカルチャーの影響に寄るところが大きいようです。

国際交流基金の日本語学習者に対する調査では“日本語授業は中学校から開始した”というものが最も多いようです。

インドネシアの学校では日本語を含むいくつかの外国語を第二外国語として選択必修することが定められています。日本語以外の選択肢としては、中国語やアラビア語、韓国語などがあります。現在、インドネシアでは全国的に中学校、高等学校で日本語の授業が行われています。といっても、全ての日本語カリキュラムは一般の挨拶、ひらがな・カタカナの読み書き練習、基礎文法、短文作成練習程度にとどまっています。

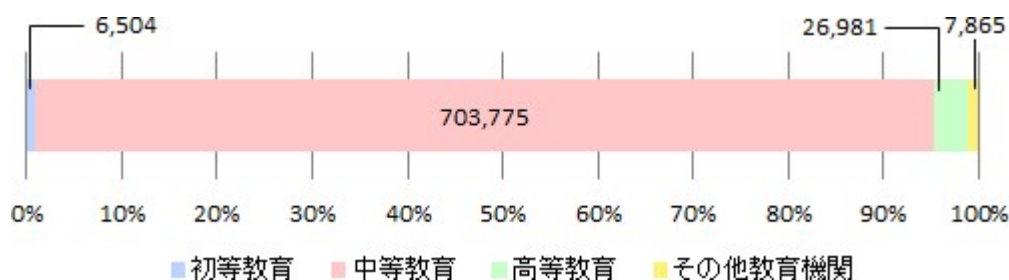
日本語教育養成機関の卒業生や日本語学科を含めた在学中の学生たちが教師として教えているケースが多いようです。また教師の日本語能力や教授法を向上させるために、定期的に国際交流基金から派遣された日本語専門家やジャカルタ日本文化センターの講師が出張することもあるようです。その他、各地方では日本語教師勉強会（略 MGMP : Musyawarah Guru Mata Pelajaran）なども実施されているようです。

● 2015 年度日本語教育機関調査結果

機関数	教師数(人)	学習者数(人)
2,496	4,540	745,125

● 学習者内訳

教育段階	学習者数 (人)	割合 (%)
初等教育	6,504	0.9
中等教育	703,775	94.5
高等教育	26,981	3.6
その他 教育機関	7,865	1.1
合計	745,125	100



出典：国際交流基金ホームページ

■ 日本語教師養成機関（プログラム）

次の 11 大学には、4 年制日本語教育専攻の学科・プログラム（高校の日本語教師養成プログラム）があります。

- インドネシア教育大学（西ジャワ州）
- スラバヤ国立大学（東ジャワ州）
- マナド国立大学（北スラウェシ州）
- スマラン国立大学（中部ジャワ州）
- ジャカルタ国立大学（ジャカルタ特別州）
- パダン国立大学（西スマトラ州）
- リアウ大学（スマトラ州）
- ガネイシャ教育大学（バリ州）
- プラウイジャヤ大学（東ジャワ州）
- ムハマディア・ドクター・ハムカ大学（私立）（ジャカルタ特別州）
- ムハマディア・ジョクジャカルタ大学（私立）（ジョクジャカルタ特別州）

* 国際交流基金ホームページより

■ 日本語学科を有する高等教育機関

インドネシアでは日本語専攻科を有する大学は全国に約 50 か所以上もあるようです。有名なところでは、スマトラ州には北スマトラ大学、ブンハッタ大学、アンダラス大学、アグス サリム短期大学があり、ジャワ州には、ウネサ大学、プルサダ大学、プラウイジャヤ大学、ガジャ・マダ大学、スラウェシ州には、ハサヌディン大学、サムラテランギ大学などがあります。

近年、日本の若者たちの海外に対する興味が薄れつつあるようですが、一方でインドネシアの若者の中には海外留学や海外での就業に憧れを抱いている人も多くいます。文化や語学の習得といった人であれば、国際感覚を身に付けるためという人もいると思われます。

国内で働いていても、今後ますますインドネシアを含めた海外の人々に関わる機会が増えると考えられます。相手の国の習慣はもとより人についてもよく理解しておく必要があります。一緒に働くとなれば、少しでも彼らのことを理解して、働きやすい環境を作る努力も必要となってくるでしょう。

このビジネスレポートでもそのヒントとなるような情報をお届けできればと思っています。

★岡山県インドネシアビジネスサポートデスク (PT. JC内) 概要★

所在地 : Rukan Tanjung Mas Raya Blok B-1 No. 29

Jl. Raya Lenteng Agung, Tanjung Barat, Jagakarsa,
Jakarta Selatan 12530 INDONESIA

デスク担当者 : PT. JC 武井 和宏 (たけい かずひろ)

対象エリア : インドネシア全域

※「岡山県インドネシアビジネスサポートデスク」では、岡山県内に事業所を有する企業や経済団体等のインドネシアでの事業展開を支援しています(岡山県から[公益社団法人 日本インドネシア経済協力事業協会](#)に業務を委託)。ご利用に当たっては、「[岡山県インドネシアビジネスサポートデスク](#)」[利用の手引き](#)をご覧ください。また、[岡山県産業企画課マーケティング推進室](#)(電話 086-226-7365)までご相談ください。

※本レポートは岡山県内企業のインドネシアでの事業展開の一助とするため作成されたものであり、サポート対象に該当しない個別のお問い合わせには対応しておりません。